

女性展望カフェ

子守唄に見る女性の生き様、 子どもへの愛

殺伐とした現代、幼いころに聞いた子守唄は耳奥に残っていませんか。各地でふつうの女たち、母親たちによって残されてきた子守唄には、その時代、その地域の人々の営み、深い情念が凝縮されています。時代の流れの中でこれらが消えゆくことを憂い、子守唄に関する情報や楽曲収集、採譜などの事業に取り組むために2000年、NPO法人日本子守唄協会が設立されました。今回は、その理事長である西館好子さん（『女性展望』2012年新春座談会「難局をどう乗り越えたかー私のチャレンジ」出席）がゲストです。CDで子守唄を聞きながらお話しいただきますので、お友だちをお誘いあわせの上、ご参加ください。

にしだて よしこ
ゲスト ■ **西館 好子**さん

時 ■ **3月2日** (木)

13:30~15:30

所 ■ 婦選会館

定員 ■ 30人 (要予約)

参加費 ■ 1,620円 (税込)

本誌読者及び特別維持員は1,500円 (税込)

- 参加ご希望の方は、下記の電話・FAX又はメールで主催宛、お申し込み下さい。

公益財団法人市川房枝記念会女性と政治センター

東京都渋谷区代々木2-21-11 婦選会館

TEL 03 (3370) 0238

FAX 03 (5388) 4633

E-mail fitikawa.moushikomi@fork.ocn.ne.jp

URL www.ichikawa-fusae.or.jp



西館好子さんプロフィール

NPO法人日本子守唄協会理事長、遠野市文化センター顧問（岩手県）。東京・浅草生まれ。1982年、劇団こまつ座主宰、演劇のプロデュースを手掛ける。1985年、第20回紀伊国屋演劇団体賞受賞。1995年、スポーツニッポン文化大賞受賞。30年に及ぶ演劇活動、DV、子どもの虐待、女性問題への活動等を経て、2000年、日本子守唄協会設立。現在は女性史の一つともいえる子守唄に取り組んでいる。